

邑楽町地方創生包括連携プラットフォームニュース

町と包括連携協定を締結している企業・団体が参加した事業の情報をお知らせします

ORCP NEWS vol.50

明治安田生命保険相互会社

町へ寄付金の贈呈

10月5日、明治安田生命保険相互会社から寄付金(636,900円)が贈呈されました。これは同社が実施している「私の地元応援募金」による取り組みで、会社拠出の寄付金に、従業員から集めた募金を上乗せしたものです。同社の太田支社西太田営業所所長の高山遼也さんは「町民の皆さまの健康推進を目的に活用してほしい」と話していました。



セレモニーを終えた橋本光規町長(右)と高山営業所長



町長が感謝状を贈呈

隔月で町誌の編さんに関する情報をお知らせします

町誌編さん事業ニュース Vol.3 生涯学習課 ☎47-5043

生物目撃情報が集まっています！

8月からインターネット上の報告フォームで募集していた生物の目撃情報ですが、皆さんのおかげで続々と情報が集まっています。今回は、寄せられた情報の中から、篠塚地内で目撃されたウナギを紹介します。調査員さんによると「このウナギは生息していた場所から雨による増水を利用して遡上、帰る場所を失って見つかったものと類推します」とのことです。

その他、ご報告いただいた皆さんもありがとうございます。生物調査はまだまだ続きますので、多くの皆さんからのご報告をお待ちしています。



篠塚地内で8月頃目撃されたウナギ
(細谷文夫さん撮影)

報告はこちら



9月29日、中央公民館『邑の森ホール』で群馬県未来構想フォーラムが開催されました。このフォーラムでは、山本知事と橋本町長による「県や町の未来について」をテーマにしたディスカッションが行われました。橋本町長は、町を取り巻く状況と課題を提示し「幸せあふれる住みよいまち『おうら』の実現に向けて、これからの町の5つの重点施策を説明。このフォーラムの最後には、参加者と山本知事による地域の「生の声」を聞く、意見交換が行われました。



未来について語り合う橋本町長(写真右)と山本知事

討論

群馬県未来構想フォーラム

知事と町長が未来についてディスカッション

給食

子育て支援の充実を図るために 邑楽町学校給食費相当額の給付

学校給食費無償化に伴い、食物アレルギーなど、やむを得ない理由により学校給食の提供を受けていない児童・生徒の保護者に対し、学校給食費相当額を給付します。

▼対象次のいずれかに該当する

①町立小中学校に就学し、食物アレルギー・宗教上の理由、入院、一時帰国などの理由により給食の提供を受けていない児童・生徒の保護者

②町内在住で、特別支援学校(中学部)に就学している生徒の保護者

※その他、滞納がないこと

などの要件があります。



町HP

▼補助額(一例)

学校	補助額(円)
小学校	4,100円/月
中学校	5,000円/月
特別支援学校	5,000円/月

※他の制度を受けている場合は、その額を差し引きます。詳しくはホームページへ。

▼申請方法 学校教育課または町ホームページにある「邑楽町学校給食費相当額補助金交付申請書兼請求書」に必要事項を記入し、学校給食センターまたは学校教育課に提出する

▼申込期限 令和9年3月18日(金)

▼問合せ先 学校給食センター ☎88-0678

～地域と手をつなぐ活動～ VOL.14

邑助けネットワーク 活動報告

このコーナーでは邑助けネットワークの活動内容をお知らせします

長柄小区協議会 第2回輪投げ大会



白熱する輪投げ大会

9月19日、町民体育館で長柄地区(22区～32区)の高齢者を対象にした輪投げ大会が行われました。参加した西巻きよ美さん(馬場大林・25区)は「体を動かすのにちょうどいい競技で、楽しく運動ができました。地域の皆さんとコミュニケーションが取れて、つ



狙いを定めて投げの一投

ながりができる良い機会になりました。今後もたくさんの人に参加してほしいです」と話していました。

邑助けネットワークに参加、利用したい人は
こちらにご連絡ください▶役場福祉介護課 ☎47-5045

今回の掲載は令和9年2月号を予定しています

寄付

企業版ふるさと納税 日清紡ブレーキ株式会社が5百万円を寄付

10月8日、東京都に本社を置き、鞍掛工業団地内に事業所を構える日清紡ブレーキ株式会社から企業版ふるさと納税として、町へ5百万円の寄付をいただきました。同社は寄付金の使用用途として「関係人口を生かした交流・支え合いを進める事業」を指定。これを受け、町では寄付金の活用として、本年度中に体育施設の卓球用備品の更新を予定しています。以下は寄付の概要です。

▼寄付企業 日清紡ブレーキ株式会社
(東京都中央区日本橋人形町2-31-11)



セレモニーを終えた橋本光規町長(右)と代表取締役社長 服部恭輝さん

▼寄付金額 5百万円

▼活用事業 関係人口を生かした交流・支え合いを進める事業

らくらくフィットネスは常設型筋トレ教室で、トレーニングマシンを活用した高齢者向けプログラムです。筋肉を鍛え、転倒のリスクを減らします。

▼実施期間 令和9年1月～3月

▼内容 全10回コースの教室形式で、5種類(全10教室)から1つのプログラムに参加

▼会場 共同福祉施設2階

▼対象 町内在住で65歳以上の人

※医師から運動制限をされていない人

▼定員 各教室12人



フレイル予防クラスの様子



申し込み
(町公式LINE)

問合せ らくらくフィットネス
☎080-8506-3097

大人気!!第2フルール(令和9年1月～3月)申し込み開始

らくらくフィットネスプログラム教室

▼参加費 1クール(全10回)1,000円

▼申込方法 町公式LINEから申し込む

▼申込締切 12月18日(金)

▼当選発表 12月22日(火)